



青山美智子

お探し物は
図書室まで

羊毛フェルト・さくたけゆっこ / 写真・小嶋淑子

328頁
予価: 本体740円(税別)
ISBN978-4-591-17601-6
8101-461



お探し物は図書室まで

2021年 本屋大賞 2位!

心が温かな気持ちで包まれる傑作小説。

「お探し物は、本ですか？ 仕事ですか？ 人生ですか？」仕事や人生に行き詰まりを感じている5人が訪れた、町の小さな図書室。彼らの背中を、不愛想だけど聞き上手な司書さんが、思いもよらない本のセレクトと可愛い付録で、後押しします。自分が本当に「探している物」に気がつき、明日への活力が満ちていく、本屋大賞2位となった傑作小説。



『木曜日にはココアを』
(宝島社文庫)

オススメ併売



著者プロフィール 青山美智子

1970年生まれ、愛知県出身。横浜市在住。著書に『木曜日にはココアを』、本屋大賞2位の『赤と青とエスキース』など。



広告の会社、作りました



装画 ● 絵馬男

224頁(予定)
予価: 本体640円(税別)
ISBN978-4-591-17738-9
8101-465

佐久間宣行プロデューサーの推薦帯! お仕事応援小説。

突然会社の倒産を告げられ、無職になったデザイナーの遠山健一。安定した転職先を求めたはずが、なぜかコピーライター・天津と会社を設立することに。不安を抱えながらも当事者として仕事に向き合う二人が挑むのは、カタログのデザインをかけた“出来レース”のコンペ。結果は果たして——。仕事と人生への気力と熱意が高まる、爽快感100%お仕事応援小説。

オススメ併売



『ちよっと今から仕事やめてくる』
(メディアワークス文庫)



著者プロフィール 中村航

岐阜県生まれ。「リレキショ」で文藝賞を受賞。著書に『100回泣くこと』『僕の好きな人が、よく眠れますように』など。



僕たちの幕が上がる 決戦のオネーギン



288頁(予定)
予価: 本体720円(税別)
ISBN978-4-591-17739-6
8111-349

『宝石商リチャード氏の謎鑑定』著者がおくる、 青春演劇ストーリー第2弾!

若手アクション俳優・勝と天才脚本家・カイトのもとに新たな舞台の話が舞い込んだ。演目はプーシキンの『オネーギン』、池袋の演劇祭での目玉演目となる一大プロジェクトだ。主演に抜擢された勝だが、今回はドイツで新人賞を受賞した美しき19歳・未来哉とのダブルキャストだった——。

好評既刊



『僕たちの幕が上がる』



著者プロフィール 辻村七子

神奈川県出身。2014年度ロマン大賞受賞。受賞作を改題・加筆改稿した『螺旋時空のラビリンス』でデビュー。他著者に『宝石商リチャード氏の謎鑑定』シリーズなど。